

第63回 名古屋市身体障害者福祉大会

とき 平成30年11月4日(日)

ところ 名古屋市 中区役所ホール

名古屋市中区栄4丁目1番8号

定員

500名

入場
無料

内容

12:00～ 開場

13:00～ 第一部 式典 手話通訳・要約筆記あり

14:00～ 第二部 アトラクション

「しんかげりゆうさくらぼう の て愛知県指定無形民俗文化財 神影流桜棒の手」



棒の手とは

棒の手は棒、木刀、槍、薙刀、太刀、棒、竹刀、鎖鎌等を使用する武術的な民俗芸能です。古くより神事芸能、農民の自衛手段として受け継がれてきました。棒の手は愛知県内に様々な流派が伝えられています。流派によって型などの違いはありますが、神事的要素の強い「表」と言われる型と、観衆を楽しませるキレモノ（真剣等）を使った「裏」と言われる型があります。正式に棒の手としての形を整えた始祖は源義経と言われ、桜の地で棒の手が始まったのは戦国時代。その後、昭和31年（1956年）県無形民俗文化財に指定されました。

アクセス



・地下鉄「栄」駅12番出口より東へ1分

お問合せ先

社会福祉法人
名古屋市身体障害者福祉連合会

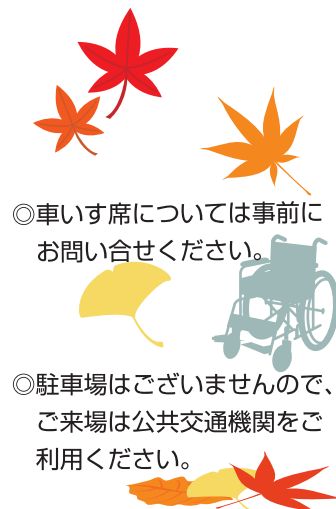
〒456-0022
名古屋市熱田区横田二丁目4番16号

TEL 052-682-0878

FAX 052-671-3124

✉ jimukyoku@meishinren.or.jp

HP <http://www.meishinren.or.jp>



◎車いす席については事前にお問い合わせください。

◎駐車場はございませんので、ご来場は公共交通機関をご利用ください。